

平成29年度 全国学力・学習状況調査結果（富士見市）

調査目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

調査結果

<小学校 A・B問題>

(単位%)

教科	富士見市	埼玉県	全国
国語A	71	75	74.9
国語B	54	57	57.6
算数A	73	76	78.8
算数B	43	45	46.2

<小学校国語 A>

(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	富士見市	埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	68.7	69.8	69.3
書くこと	55.9	59.5	60.7
読むこと	67.0	69.2	70.4
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	73.2	78.1	78.1

<小学校国語 B>

(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	富士見市	埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	60.3	63.1	65.1
書くこと	49.1	52.6	53.5
読むこと	45.5	49.2	49.4
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	-	-	-

<小学校算数 A>

(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	富士見市	埼玉県	全国
数と計算	74.0	77.6	80.7
量と測定	64.3	66.2	69.0
図形	77.2	79.6	81.2
数量関係	73.1	76.3	79.8

<小学校算数 B>

(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	富士見市	埼玉県	全国
数と計算	49.7	51.4	53.0
量と測定	41.4	44.1	47.2
図形	11.7	11.3	13.5
数量関係	36.5	38.5	40.3

＜中学校 A・B問題＞

(単位%)

教科	富士見市	埼玉県	全国
国語A	75	76	77.8
国語B	70	72	72.7
数学A	63	63	65.2
数学B	47	48	48.7

＜中学校国語 A＞

(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	富士見市	埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	72.4	74.0	75.9
書くこと	83.3	84.4	86.0
読むこと	69.2	71.6	74.3
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	75.9	76.0	77.5

＜中学校国語 B＞

(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	富士見市	埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	69.9	71.7	72.8
書くこと	58.0	60.6	61.4
読むこと	70.4	71.4	72.6
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	37.8	41.4	42.3

＜中学校数学 A＞

(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	富士見市	埼玉県	全国
数と式	70.4	68.9	71.1
図形	63.3	65.2	66.5
関数	53.5	55.5	57.9
資料の活用	58.1	57.3	57.9

＜中学校数学 B＞

(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	富士見市	埼玉県	全国
数と式	42.5	44.6	47.2
図形	46.6	47.4	47.8
関数	48.9	50.0	51.5
資料の活用	49.0	48.9	49.4



小学校国語

平成29年度

全国学力・学習状況調査結果分析

富士見市の現状	課題	改善にむけて
<p>国語A:主として知識に関する問題 【書くこと】 ○目的に合わせ、依頼状、案内状、礼状などの手紙を正しく書くことについて課題があります。</p> <p>【読むこと】 ○俳句の情景や表現の特徴をとらえて読むことに課題があります。</p> <p>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 ○漢字を、読み書きすることに課題があります。 ○同音異義語に注意して漢字を書く問題は全国平均を上回っています。</p>	<p>★目的や意図に応じて書く事柄を整理すること</p> <p>★実用的な文章としての手紙を基本的な構成に基づいて書くこと</p> <p>★情景や作者の思いを想像したり、想像したことを交流したりすること</p> <p>★学年別漢字配当表に示されている漢字を、正しく読み書きすること</p>	<p>☆文章を書くときに、その事柄が必要か、内容に不足がないかを考えて書くことが大切です。 ☆地域の方やお世話になった方へ基本的な構成を押さえてお礼の手紙を書くことが大切です。</p> <p>☆季節感や風情、俳句に込めた作者の思いなどを想像したり、想像したことを交流の中で広げたり深めたりすることが大切です。</p> <p>☆該当学年で習う漢字を、ドリル等で繰り返し練習し、定着させることが大切です。</p>
<p>国語B:主として活用に関する問題 【話すこと・聞くこと】 ○目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉づかいで自分の考えを話すことに課題があります。</p> <p>【書くこと】 ○目的や意図に応じて、必要な内容を整理して書くことに課題があります。 ※記述式解答の問題になると無回答率が高くなる傾向があります。</p>	<p>★話し合いでの意見を参考に、目的に応じて適切な言葉づかいで自分の考えを話すこと</p> <p>★目的や意図に応じて、資料を基に自分の考えを書くこと</p>	<p>☆事実と感想、意見とを区別し、自分の立場を明確にして話すことが大切です。</p> <p>☆それぞれの資料からわかる必要な情報を整理し、自分の考えと関連付けて書くことが大切です。</p>



小学校算数

平成29年度

全国学力・学習状況調査結果分析

富士見市の現状	課 題	改 善 に む け て
<p>算数A: 主として知識に関する問題</p> <p>【数と計算】 ○かける数やわる数が小数である場合のかけ算及びわり算の意味についての理解については、全国平均を上回っています。</p> <p>【数と計算】 ○整数のわり算の結果を、分数で表すことに課題があります。</p> <p>【数量関係】 ○四則の混合した式や()を用いた式の計算に課題があります。 ○目的に応じて資料を集めて分類整理して特徴を調べることに課題があります。</p>	<p>★商を分数で表すこと</p> <p>★たし算とかけ算が混じった整数と小数の計算をすること</p> <p>★資料から表に数字を入れ、縦や横の合計欄に入る数を求めること</p>	<p>☆わり算のわられる数、わる数と商の分子、分母の関係を理解することが大切です。</p> <p>☆計算の順序のきまりを暗記するだけでなく、具体的な場面と関連付けながら理解することが大切です。</p> <p>☆合計欄の数値を判断した理由を話し合い、合計欄の数値と調査人数が一致することを確認することが大切です。</p>
<p>算数B: 主として活用に関する問題</p> <p>【数量関係】【数と計算】 ○問題に示された二つの数量の関係をとらえ、そのきまりを言葉と数を用いて表すことに課題があります。</p> <p>【数量関係】【量と測定】 ○仮の平均の考え方を活用した、測定値の平均の求め方を言葉や式で表すことに課題があります。</p>	<p>★問題に示された二つの数量の関係をとらえ、そのきまりを言葉と数を用いて表すこと</p> <p>★平均の求め方を言葉や式を使って説明すること</p>	<p>☆数量の関係を言葉や式で表し、そう考えた理由を相手に分かりやすく説明することが大切です。</p> <p>☆平均がおよそどのくらいになるのかを見積もったり、処理するために工夫して計算したりすることが大切です。</p>



中学校国語

平成29年度

全国学力・学習状況調査結果分析

富士見市の現状	課 題	改 善 に む け て
<p>国語A: 主として知識に関する問題 【話すこと・聞くこと】 ○伝えたい内容を明確にして相手に分かりやすく話すことに課題があります。</p> <p>【読むこと】 ○文章全体を読み、場面の展開や登場人物の役割等を理解することに課題があります。</p> <p>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 ○楷書と行書の違いを正しく理解することに課題があります。 ○ことわざや慣用句については全国平均を上回っています。</p>	<p>★相手に分かりやすく伝えられるように、語句を選んで話したり、相手の反応を踏まえたりして話すこと</p> <p>★場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解すること</p> <p>★書写の時間に楷書と行書のそれぞれの特徴について理解し、書くこと</p>	<p>☆話し合い活動の後で、話し方を振り返り、次に生かすことが大切です。</p> <p>☆叙述を基にしたり、文脈に即して読んだりして、内容を的確にとらえて読むことが大切です。</p> <p>☆書写の時間に「行書」や「筆脈」などの語句の意味を確認し、文字を書くことが大切です。</p>
<p>国語B: 主として活用に関する問題 【書くこと】【読むこと】 ○長文の中から比喩表現を探し、自分の考えを書くことに課題があります。</p> <p>○情報を読み取り、文章を構成することは全国平均を上回っています。</p> <p>○課題を決め、それに応じた情報の収集方法を見通しをもって考えることに課題があります。</p> <p>※記述式解答の問題になると無回答率が高くなる傾向にあります。</p>	<p>★表現の仕方についての特徴などをとらえ、自分の考えを書くこと</p> <p>★情報の提示の仕方やその効果について考え、見通しをもって必要な情報を集めること</p>	<p>☆表現方法の工夫に気を付けて文章を読み、感じたことや考えたことを交流し、ものの見方や考え方を広げることが大切です。</p> <p>☆どの情報を提示すれば伝えたい事柄が明確に伝わるのか、提示することでどのような効果が期待できるかなど、見通しをもって情報を集め、整理することが大切です。</p>



中学校数学

平成29年度

全国学力・学習状況調査結果分析

富士見市の現状	課 題	改 善 に む け て
<p>数学A: 主として知識に関する問題</p> <p>【数と式】 ○基本的な数式の計算は全国平均を上回っています。</p> <p>○数量の関係を方程式で表すことや等式において、ある文字について解くことの意味を理解し、目的に応じて変形することに課題があります。</p> <p>【図形】 ○円柱の体積の求め方や扇形の弧の長さを求めることに課題があります。</p> <p>【関数】 ○関数の意味や、比例、反比例についての理解に課題があります。</p>	<p>☆具体的な場面で一元一次方程式を作ること</p> <p>☆目的に応じて簡単な式を変形すること</p> <p>☆図形の用語の意味理解や面積・体積を求めること</p> <p>☆比例、反比例について理解すること</p>	<p>★線分図や表などを利用して数量の関係をとらえ一元一次方程式をつくることが大切です。</p> <p>★ある文字について解くことや等式の性質を理解し正しく変形することが大切です。</p> <p>★公式を確実に習得し面積、体積を求めることが大切です。</p> <p>★2つの数量の変化を読み取る表や式、グラフを用いて関係性を判断する活動を取り入れることが大切です。</p>
<p>数学B: 主として活用に関する問題</p> <p>【数と式】 ○事柄が成り立つ理由を、説明することに課題があります。</p> <p>【図形】 ○2つの図形の関係を回転移動に着目して捉え、説明することに課題があります。</p>	<p>☆数学的な解釈に基づいて、事柄が成り立つ理由を説明すること</p> <p>☆事象の特徴を的確に捉え、数学的に説明すること</p>	<p>★事柄が成り立つ理由を事象に即して読み取り、読み取った意味に基づいて根拠を明確にすることが大切です。</p> <p>★回転の中心の位置、回転の方向、回転角の大きさについて明確にし数学的に表現できるようにすることが大切です。</p>



平成29年度 全国学力・学習状況調査
富士見市児童質問紙調査結果(小学校調査)

9割以上の児童が肯定的に回答した項目

(◎は9割以上で全国よりも高い ○は9割以上)

- ◎朝食を毎日食べている。
- ◎毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- ◎ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。
- ◎友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる。
- 家で、学校の宿題をしている。
- 学校で、友達に会うのは楽しいと思う。
- ◎学校のきまりを守っている。
- 友達との約束を守っている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。
- 国語の勉強は大切だと思う。
- 算数の勉強は大切だと思う。

富士見市の
子どもたち
いっぱい良
いところ
があるね。



児童の肯定的な回答が低い項目や全国よりマイナスの項目

- ・友達の前で自分の考えや意見を発表すること。
- ・学校の授業時間以外・休日の勉強時間。
- ・読書の時間。
- ・新聞を読んでいる。

結果からの考察

課 題	改 善 策
★生活習慣と家庭 学習の充実 ★活字への抵抗感 の緩和	★規則正しい生活を心がけ、家庭学習の取組を続けましょう ★学校や市の図書館を活用し、興味あるジャンルから読書をするなど活字にふれる機会をつくり、自分の考えをもてるようにしましょう。



平成29年度 全国学力・学習状況調査
富士見市児童質問紙調査結果(中学校調査)

9割以上の生徒が肯定的に回答した項目

(◎は9割以上で全国よりも高い ○は9割以上)

- ◎朝食を毎日食べている。
- ◎毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- ◎ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。
- ◎友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる。
- ◎学校で、友達に会うのは楽しいと思う。
- ◎学校の規則を守っている。
- ◎国語の勉強は大切だと思う。
- 友達との約束を守っている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。

富士見市の
子どもたち
いっぱい良
いところ
があるね。



生徒の肯定的な回答が低い項目や全国よりマイナスの項目

- ・学校の授業の予習をしている。
- ・地域の行事に参加している。
- ・新聞を読んでいる。
- ・数学の勉強が好き。
- ・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える。

結果からの考察

課 題	改 善 策
<ul style="list-style-type: none"> ★生活習慣と家庭学習の充実 ★地域への意識 ★生活と学習事項の関連性 	<ul style="list-style-type: none"> ★授業の予習・復習など、積極的に家庭学習に取り組みましょう。 ★地域の行事に進んで参加し、自分自身を成長させる経験をしましょう。 ★生活の中で、学習したことと関連付けて物事を考えたり、疑問点を自分から調べたりすることに取り組みましょう。



富士見市立学校がめざす授業

- ・学習のめあてが明確で、子どもが話し合い考え、主体的・対話的な授業
 - ・子ども自身が「わかった」⇒「できた」と実感できる授業
 - ・授業で学んだことを自分の言葉でまとめ、振り返ることのできる授業
- 各学校ではそれぞれの課題解決に向けた学校研究を通して、教育委員会では実践的な授業研究会を通して、教員の授業力を高めるとともに、子どもたちに学ぶことの楽しさを体験させ、自ら進んで学習のできる子どもの育成を目指していきます。

基礎学力の定着・向上のために

- ・小学校基礎学力定着支援員、中学校学習支援員、すこやか支援員のさらなる効果的な活用を目指し、支援員を対象とした研修会を実施し、基礎学力の定着及び授業の支援を図ります。
- ・全国学力・学習状況調査、埼玉県学力・学習状況調査の結果に基づく検証改善サイクルを確立し、各校の課題解決に向けた支援を行い、児童生徒一人ひとりの学力の向上を図ります。
- ・各学校の実情に応じて、補習授業協力者を有効的に活用することで、きめ細かく個に応じた指導を行い、学習意欲を継続させ、基礎学力の定着を図ります。

家庭における学習習慣の確立のために

- ・学力向上プロジェクトチームにおいて作成した「5daysチャレンジ」を活用し、家庭と学校が連携を図り、子どもたちの学力向上の基礎である基本的な生活習慣の確立を図るとともに、自主的に学習ができる子どもの育成を目指します。
- ・家庭学習応援事業として、小学校5年生を対象とした「サタデースクール☆ふじみ」を、中学校3年生を対象とした「イブニングスクール☆ふじみ」を開講し、学習習慣の確立を支援します。

教員の指導力向上のために

- ・教員指導力向上研修や英語指導力ブラッシュアップ研修及び、県教育局義務教育指導課との連携事業を実施し、児童生徒が「主体的・対話的で深い学び」となる授業を展開できるよう指導力を高めます。
- ・「富士見スタンダード」(国語、算数・数学、体育)を活用し、教員の授業力の向上を図ります。
- ・若手教員育成指導員を小学校に配置し、若手教員の授業、学級経営等を支援します。

豊かな心、健やかな体の育成のために

- ・道徳教育プロジェクトチームによる富士見市独自の教材開発や、教材を活用した授業研究会を実施します。
- ・体力向上推進委員会による新体力テストの分析の取組や授業研究会等を通し、健やかな体を育成します。
- ・学校給食センターと連携し、子どもたちが健全な心と体を培う食育を推進します。

読書活動の充実のために

- ・市中央図書館と連携・協力し、学校司書への研修会を計画・実行します。
- ・富士見市読書月間を11月に設け、読書活動を推進します。